

1. 施設概要

事業主体	阪神電気鉄道株式会社、JR 西日本不動産開発株式会社
所在地	大阪市福島区福島5丁目5番1、同7丁目2番1の一部（地番）
竣工	2019年4月15日
開業	2019年5月15日
敷地面積	2,584 m ²
延床面積	11,105 m ²
階数	地上1階～12階
施設案内	<p>① ホテルゾーン（地上1階～12階） 株式会社阪急阪神ホテルズ（本社：大阪市北区、社長：藤本和秀）が運営する「ホテル阪神アネックス大阪」が入居し、1階には「蕎麦酒房 ふくまる」が出店し、朝食の提供を行います。</p> <p>② 商業ゾーン（地上1階～3階） エイチ・ツー・オー リテイリンググループである株式会社阪急オアシス（本社：豊中市、社長：並松誠）が入居し、1階～2階はスーパーマーケット、3階はクリニックモールとして営業します。</p>



▲本施設の外観イメージ



2. 「ふくまる通り 57」について

「ふくまる通り 57」では、通りに面する店舗がテーブルや椅子を設置する等、屋外での営業を行います。また、昔この場所が阪神電鉄、JR西日本の旧線路敷であったことから、本施設や「ふくまる通り 57」の各所に歴史を想起させるモチーフを設けます。



▲「ふくまる通り 57」の店舗配置図

■「ふくまる通り⁵⁷」の名称

「ふくまる通り⁵⁷」という名称には、本施設と「JR 大阪環状線高架下」をつなぎ、「今までの福島」と「新しい福島」をつなぎ、「地域の人」と「訪れた人」をつなぎ、たくさんの「福」が溢れるような通りになるようにという思いが込められています。また、「57」は大阪市福島区福島5丁目と7丁目に位置することを示しています。

■「ふくまる通り⁵⁷」のロゴマーク

ロゴマークは、「フ」で丸を構成し「福」を囲ったデザインとしています。9つの「フ」は、「フフフ」という笑い声が溢れるような賑わう通りの様子を表現しています。



3. 出店テナントのご紹介

■ホテル阪神アネックス大阪

ローカルな食・人・文化が体験できる立地の特性を活かし、ディープなエリアを探求したい東アジア（韓国・中国など）の旅行者をメインターゲットとします。客単価を本館のホテル阪神大阪より比較的安く設定することで、よりリーズナブルにご利用いただけます。

客室数：254室



■蕎麦酒房 ふくまる

十割蕎麦を提供します。蕎麦の香りをお楽しみください。『かえし』を濃い出汁で割った『からつゆ』。上品な出汁が十割蕎麦を引き立てます。酒と肴で夜のご宴会にも最適です。

定休日：日・祝・年末年始 他

営業時間：昼 11：00～14：00 (L.O.13：45)、夜 17：30～22：30 (L.O.22：00)

■阪急オアシス 福島ふくまる通り57店

“食べるを自由に”好きなものを買って好きな場所で飲んで食べよう！をテーマに、「ふくまる通り⁵⁷」に面したキッチン&マーケットでは南欧をイメージした4つのバル&カフェコーナーを設置します。スーパーマーケットでは新鮮な食材、美容健康にうれしいフードや美味しいデリをご用意しております。“グルメな街”福島で1人でも2人でも仲間とでも、朝・昼・夜を自分のスタイルに合わせて楽しんでいただけます。

営業時間：10：00～23：00



■クリニックモール

「なつこ小児科・アレルギー科」、「腎・泌尿器科はやしクリニック」、「医療法人康心会 消化器内視鏡クリニック 大阪福島院」の3院が入居します。